

MAP 1 今も動いている日本で最古のデハ101が人気

大胡駅・大胡電車庫

国登録有形文化財

昭和3年開業の上毛電鉄の施設で、駅・車庫共に開業当初のもの。駅は木造平屋建ての板張りで、昭和の建物の面影を残す。車庫は木造板張りで、トラス構造を採用して構造的安定度を高め、広い作業空間を確保。開業以来今なお運転しているデハ101の車両は人気が高い。●見学時間 13:00~15:00(入場料要)。電話にて事前予約必要(5人以上の団体)。予約TEL027-231-3597



DATA 前橋市茂木町41-2
TEL.027-283-2002(大胡駅)

MAP 2 大胡城主重臣の菩提寺

長興寺(曹洞宗)

大胡城主牧野氏の重臣で後に伊勢崎藩主となった稲垣家の菩提寺。豊川稲荷を寺の鎮守としている。牧野家家老山本氏や前橋藩酒井家家老大河内氏などの墓もある。山門は嘉永6年(1853)に稲垣家の寄進によって建てられたもの。



DATA 前橋市茂木町

MAP 3 戦国時代を偲ぶ城跡

大胡城跡

群馬県指定史跡

大胡市街地北方台地を空堀で区切った城跡。南北に長く、近戸曲輪、北城、本丸、二の丸、三の丸があり、四の丸には大胡支所がある。鎌倉幕府御家人大胡氏居城といわれる。後、牧野康成の居城となる。牧野氏が越後長岡移封後、前橋藩主酒井氏が城代を置く。



DATA 前橋市河原浜町

MAP 4 大胡城の守り神

大胡神社

社は、大胡城北端の堀切に囲まれた近戸曲輪にある。城主大胡常陸介高繁が、天正17年(1589)三夜沢赤城神社より勧請し、大胡城の守り神とした。毎年5月3日の祭典に太々神楽(市指定重要無形民俗文化財)が奉納される。また、大正4年の算額(市指定重要文化財)とムクロジ(市指定天然記念物)の神木がある。明治42年(1909)旧町内の22社を合祀。



DATA 前橋市河原浜町

前橋市 まちあるき MAP



大胡城を囲む 史跡めぐりコース

地元ガイド
おすすめ
その8

その1 再興前橋城跡をめぐりコース
その2 萩原朝太郎と詩をめぐりコース
その3 大室公園歴史さんぽ
その4 教島公園花めぐりコース
その5 山王原寺と総社古墳群へ
その6 上原伊勢守と市場エリアめぐり
その7 赤城山ハイキングコース

距離 3.9km
時間 1時間30分

デハ101
堀越古墳石室

大胡歴史研究会

MAP 5 大胡城主 牧野家の菩提寺

養林寺(浄土宗)

先の城主大胡氏の念仏道場の草庵跡だったことを知った牧野氏が現養林寺をその地に建立。中世館跡であったことを示す内堀跡が寺院裏手にある。桃山時代の様式を残す山門と石積みが現存する。大胡城主牧野家の墓所(市指定史跡)がある。



DATA 前橋市堀越町

MAP 6 伝大胡太郎墓所(市指定重要文化財)

長善寺(曹洞宗)

開基 大胡太郎左馬助。滝窪町字白草の地に創建され、弘治、永禄(1555~1569年)の頃現在地に移転されたという。山号「豊国山」は、豊臣秀頼公の真筆書に由来する。



DATA 前橋市堀越町

MAP 7 国定忠治も世話を受けた大親分

大前田栄五郎墓地

本名田島栄五郎。寛政5年大前田生まれ。体格、人格ともによく、けんかの仲裁など人の面倒見がよく子分3000人を有したという。晩年は大胡宿に住み、明治7年82歳で没。大胡町雷電山と大前田町に墓がある。



DATA 前橋市大胡町

MAP 8 築造当時の姿をほぼ完全に残す古墳

稲荷塚古墳

群馬県指定史跡

直径25m余りの円墳。墳丘周囲には幅3m前後の堀もあつた模様。主体部は未調査だが横穴式石室と思われる。現在、大胡地区に残された数少ない貴重な古墳の一つである。



DATA 前橋市上大屋町

MAP 9 積み上げた石が高い技術を示す古墳

堀越古墳

群馬県指定史跡

台地の南端に造られた横穴式石室をもつ円墳。石室は硬質の石材を四角形に加工した石を積み上げ、当時の高い技術力を示す。この地域一帯を支配した有力者の墓で、7世紀後半の築造。



DATA 前橋市堀越町